# おしん（1984）

**メディア** 映画　アニメ
**ジャンル** ドラマ
**製作国**　日本
**色彩**　Color
**時間**　123分
**初公開日** 1984/03/17

**【解説】**
　平均視聴率が50％（最高視聴率は60％以上）に及んだNHKの怪物番組『おしん』（1984年）、その「少女編」の劇場アニメ化。
　明治時代の末期。小作農民の娘おしんは、豪商・中川材木店に奉公に出た。恩師・松田先生の助力で、子守をしながら学校に通うおしんだが、ある日、盗みの冤罪をかけられ、店を飛び出した。冬山で死にかけたおしんを救ったのは脱走兵の若者・俊作。だが彼は後日、憲兵に射殺されてしまう。おしんは新たに酒田の米問屋・加賀屋に奉公。そこで大おくさまから学問を教わるが……。
　製作はサンリオ映画。TV版の原作・脚本を担当した橋田壽賀子のシナリオを元に、主演の小林綾子ほかオリジナル出演者を多数迎えた本格的な内容だった。観客層のズレから興行的にはふるわなかったが、丁寧な作画・美術そして演出など、アニメ映画としての完成度はかなり高い。

**【クレジット】**

| | |
|---|---|
| **監督** | 山本暎一 |
| **製作** | 辻信太郎 |
| **プロデューサー** | 富岡厚司 |
| | 波多野恒正 |
| **原作** | 橋田壽賀子 |
| **脚本** | 橋田壽賀子 |
| **撮影** | 熊谷〓史 |
| **美術** | 阿部行夫 |
| **編集** | 小川信夫 |
| **音楽監督** | 小林裕 |
| **音楽** | 坂田晃一 |
| **助監督** | 棚橋一徳 |
| **声の出演** | 小林綾子 |
| | 泉ピン子 |
| | 伊東四朗 |
| | 大路三千緒 |
| | 志賀屋文 |
| | あき竹城 |
| | ケーシー高峰　Casey Takamine |
| | 奥田瑛二 |

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.